

【消費者フォーラム】

「当事者をつくる」環境をつくる ー消費者市民社会・SDGs を実現するためにー

消費者問題講義受講生グループ A
石岡秀章・鎌田翔至・木村里瀬・佐藤真仁
中村桃子・平山旭俊・村井拓斗

1. 課題意識

消費者市民社会の構築や、SDGs の達成に向けた取り組みを行っている学生は地方においても少なくない。青森県消費生活フェスタ（2019 年 11 月）での発表からもそのことがうかがえる。学生によるこのような取り組みは全国的な風潮になりつつある。

多くの発表では聴衆にとって身近な消費行動における「エンカル消費」の実践などが提言される。団体での発表では、活動紹介のみになってしまい、本来の目的である当事者意識の醸成につながらないことも考えられる。当事者意識をもつこと自体が、個人の意欲に依存している。個人の意欲に依存しない形で、消費者市民社会・SDGs への当事者意識をどのように醸成するか課題がある。

2. 概念の定義

「消費者市民社会」は 2012 年に制定された消費者教育推進法の中で、「消費者が、個々の消費者の特性及び消費生活の多様性を相互に尊重しつつ、自らの消費生活に関する行動が現在及び将来の世代にわたって内外の社会経済情勢及び地球環境に影響を及ぼし得るものであることを自覚して、公正かつ持続可能な社会の形成に積極的に参画する社会」と定義されている。消費者が社会や環境に配慮した購買行動を行うことで、持続可能な社会の実現に寄与する企業のみが生き残る、健全な市場競争がおこる。

「SDGs」(Sustainable Development Goals) は 2015 年に国連持続可能な開発サミットにおいて採択された「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の中で提示された。アジェンダは「人間・地球及び繁栄のための行動計画」として、17 の目標 (SGDs) と 169 のターゲットを掲げている。

3. 取り組みの現状

消費者庁は消費者の教育・行動指針として消費者教育の体系イメージマップを発表している。イメージマップでは、各ライフステージで取り組むことができることが整理されている。大学生の該当する、成人期若者の消費者の参画・協議では、「消費者問題その他の社会課題の解決や、公正な社会の形成に向けた行動の場を広げよう」とある。しかし、具体的にどのような行動をとるのがよいかについての言及は見られない。

消費者市民社会や SDGs に関わりたい大学生等の若年層は、インターネットでの検索

行動をとることが多い。そこで、青森県の大学生を想定し、「青森・企業・SDGs」をキーワードに検索した。「企業」をキーワードに入れたのは、消費者市民社会の実現に企業役割が重要であるためだ。また、消費者市民社会ではなく、「SDGs」をキーワードとしたのは、消費者市民社会より SDGsの方が市民権を得た言葉であると考えたためである。その結果、次のような企業の取り組みが見つかった。

第1に、青森銀行（青森市）では多くの事業を SDGs と関連づけている。その中でも「あおもり藍のブランド化・事業化」を取り上げる。この事業は地方創生の一環で、大学生は藍栽培の作業体験会への参加を通して、SDGs に取り組むことができる。

第2に、アールテック株式会社（八戸市）は洗浄剤や殺菌剤の製造を行っており、水質汚染しない製品の開発を行っている。大学生が関われる SDGs 関連事業は、海と陸の持続可能な生態系の食育活動と、海岸の廃プラ・ペットボトルの回収である。

4. 理想的な環境

大学生が関われる SDGs 関連事業は、主にイベント参加によるものだった。しかし、イベント参加や日ごろから当事者意識を高めて生活することは、消費者にとって負担であり持続可能な行動とは言えない。むしろ、消費者にとって負担が少なく、行動が再生産される環境が望ましい。消費者の日常的な行動は生起する回数が多く、意識せずに行われている行動が多い。ところで、弘前市は他市町村と比較して、コーヒーの支出額が大きい。「藩士の珈琲」などのコーヒー関連商品が弘前の名物となっていることから、弘前にコーヒー文化が根付いていることがうかがえる。

そこで、弘前市民にとって理想的な環境の事例として、UCC 上島珈琲株（神戸市）に注目した。同社では、JICA と協働し、ルワンダのソブ村で土壌改良やコーヒー豆の管理方法の改善を行い、ソブ村をルワンダ有数のコーヒー生産地にした。また、ハワイでは環境に配慮したコーヒーの栽培を行っている。普段、上島珈琲を利用する人も、大半はこの事実を知らないと考えられる。しかし、普段からの利用者が上島珈琲の SDGs への取り組みを知ったとき、その後、上島珈琲を利用した際の満足感は増す。

5. まとめ

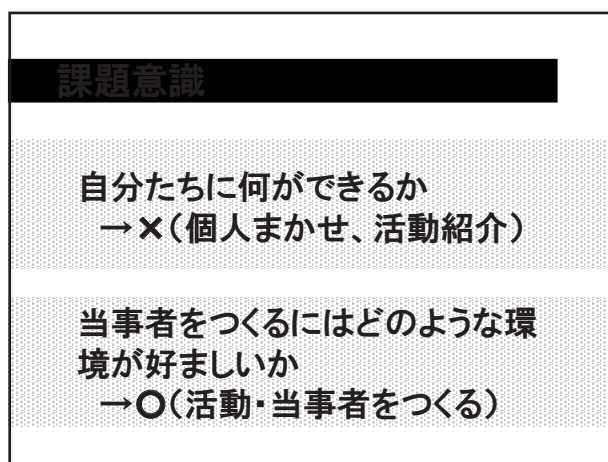
現在の当事者をつくりだす環境は、消費者が普段とは異なる行動をとることによるものが多くある。普段と異なる行動は、消費者の当事者意識の高まりによっておこる非日常の行動であり、行動自体が持続可能でない。持続可能な行動とするため、消費者にとって日常的な行動を消費者市民社会や SDGs に貢献できるようにする必要がある。消費者の突発的な当事者意識の高まりによち、検索が行われ行動が再生産される。

消費者が消費者市民社会・SDGs に取り組む理想の環境とは、日常的な消費行動がそれらの実現に寄与している環境である。消費者の日常に近い B to C や小売りなどの企業が重要な役割を担っていると考ええる。

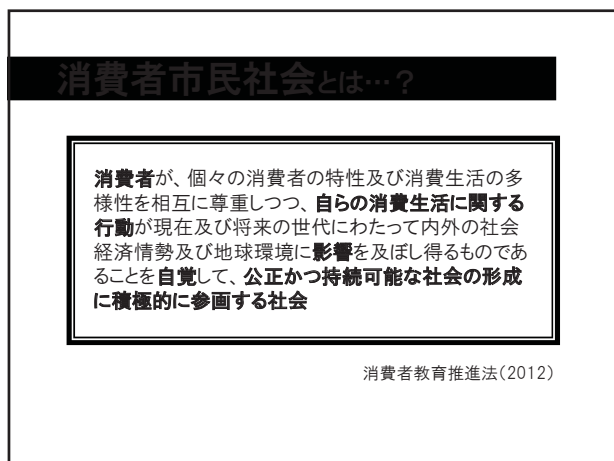
（鎌田翔至 弘前大学人文社会科学部）



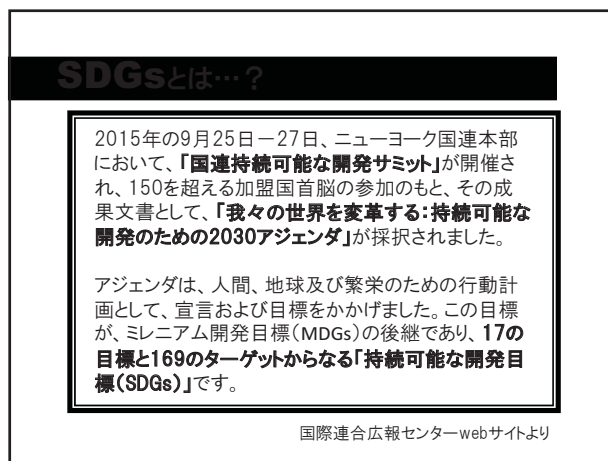
1



2



3



4



5



6

ひとりでできるアクションとは…？

[illegible]

消費者教育の体系イメージマップ

7

検索してみた

青森 企業 SDGs

检索

8

事例1:青森銀行

- 「ウーマンアクティブ」宣言
 - ・女性が継続して勤められることや、職務の幅を広げ、組織活性化と生産性を向上
 - 「あおり藍」のブランド化・事業化
 - ・地方創生に向けた事業
 - ・苗植え、刈り取りの作業体験会を開催



作業体験会の様子(青森銀行HPより)

9

事例2:アールテック株式会社

- 海と陸の持続可能な生態系の食育活動
- 海岸の廃プラ・ペットボトルの回収
- 水を汚さない洗浄税・殺菌剤の研究開発
- 土壌・生物を保護する農法の研究開発
- こども食堂への食材の提供

10

ここまでのまとめ

課題：当事者をつくりだす環境



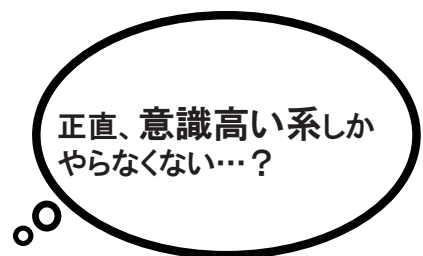
「やる気のある個人」がいる場合、環境はどうなっているのか

事例1:青森銀行 事例2:アールテック株式会社



どうやらイベント参加によって消費者市民
社会・SDGsに関わることができそうだ

11



真·大学生

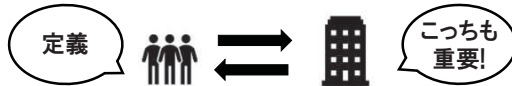
12

何から取り組むのか

卵が先か、鶏が先か



消費者が先か、企業が先か



13

身近なSDGs



14

事例3:UCC上島珈琲株式会社

●ルワンダで「一村一品運動」に参加

- ・土壌の改良
- ・豆の管理方法の改善



●ハワイで環境に配慮した 直営農園の設置

- ・排水処理設備の整備
- ・雨水の再利用



ルワンダでの活動写真

15

まとめ

課題:当事者をつくりだす環境



普段と違う行動(イベント参加等)は意識を
高めないとできないもの
＝行動そのものが持続可能でない



消費者市民社会・SDGsを意識せずと
もそのような行動をとってしまう環境
＝突発的な意識の高まりにより行動が再生産

16

参考文献・参考URL

1. 消費者庁COLUMN13 消費者市民社会
(https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_research/white_paper/2013/honbun_13_column.html 最終閲覧2020/1/22/21:34)
2. 国際連合センター 2030アジェンダ
(https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/ 最終閲覧2020/1/23/9:54)
3. 消費者庁 消費者教育の体系イメージマップ
(<https://www.kportal.caa.go.jp/search/pdf/imagemap.pdf> 最終閲覧2020/1/23/10:54)
4. UCC上島珈琲 UCCのCSR活動
(https://www.ucc.co.jp/company/csr/country_of_origin/index.htm 最終閲覧2020/1/23/11:02)
5. あおぎんCSRレポート (2019年11月版)
(<https://www.aobank.jp/contents/guide/aboutabank/csr/report/index.html> 最終閲覧2020/1/25/7:49)

17

参考文献・参考URL

6. アールテック株式会社 SDGsへの取り組み
(<https://rtc.co.jp/basic-principle/sdgs-action-platform/> 最終閲覧2020/1/25/7:54)
7. PRESIDENT Online 日本一のりんごの産地は「コーヒーの街」だった
(<https://president.jp/articles/-/30451> 最終閲覧2020/1/25/9:12)

18